

Workstation のアクセシビリティ

概要

Workstationはもうじき以下のアクセシビリティガイドラインをサポートします-

WCAGバージョン2.1レベルAとAA

- [Accessibility in WalkMe](#)(WalkMeのアクセシビリティ)
- [Accessibility Settings](#)(アクセシビリティ設定)
- [ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン](#)(WCAG 2.1)

Workstationは現在WCAG 2.1 AA標準のすべてをサポートしています。公式確認は外部会社によるWalkMeアクセシビリティ監査後すぐに行われます。

アクセシビリティとは

アクセシビリティとは、障害を経験する人々のための製品、デバイス、サービス、環境の設計です。ウェブアクセシビリティは障害者がウェブサイトにアクセスし、それらとのやり取りを阻む障壁を取り除く包括的な方法です。

アクセシビリティの遵守は最終的にはエンドユーザーエクスペリエンスによって決定されますが、4つの主要な原則が全てのガイドラインおよび基準を網羅しています：

1. 認識：ユーザーは表示される情報を認識する必要があります。
2. 操作可能 — ユーザーはインターフェースを操作できなければなりません。
3. 理解：ユーザーはインターフェースの情報と操作を理解する必要があります。
4. 強固：ユーザーはテクノロジーの進展に伴いコンテンツにアクセスできる必要があります。

アクセシビリティには多くの基準があり、障害のある人々にサービスを提供するガイドラインを定義します。

キーボードショートカット

インタラクション	Windows	MacOS
ワークステーションをポップまたは最小化する	Ctrl++Shift+E	⌘ E
検索	Ctrl+F	⌘ F

画面上下にスクロールします。	ページアップとページダウン	ページアップとページダウン
選択した要素でアクションを取るか、「クリック」します	Enterキーを押すことや、	Return
URLをコピーします。	Ctrl+C	⌘ C
ウィジェット / ウィジェット に焦点を当てた場合の内部タブ	タブとShift+タブ	タブと タブ
ウィジェットのレコードに移動します。	Enterキーを押すことや、	Return
/ ウィジェット/レコード間で移動します（フォーカスによって異なります）。	上下矢印	上下矢印
1ステップバックワード（レコードカード - ホ>->ム）をフォーカスします。	Esc	Esc
ナビバータブ間で移動します。	Ctrl+1-6	⌘ 1-6
次のミーティングを開始します。	Shift+Enter	↑ ⌘

より多くのコントラスト

WCAG2.1-ウェブコンテンツアクセシビリティガイドラインに従う新しいコントラスト比は4.5です。

Aria-Label

Aria-labelは、支援技術によって読み取ることができるオブジェクトのラベルを提供します。aria-label属性は、ボタンのような物体のテキストラベルを提供します。スクリーンリーダーがオブジェクトに遭遇するとaria-labelテキストが読み取られ、ユーザーがそれが何であるかを知ることができます。

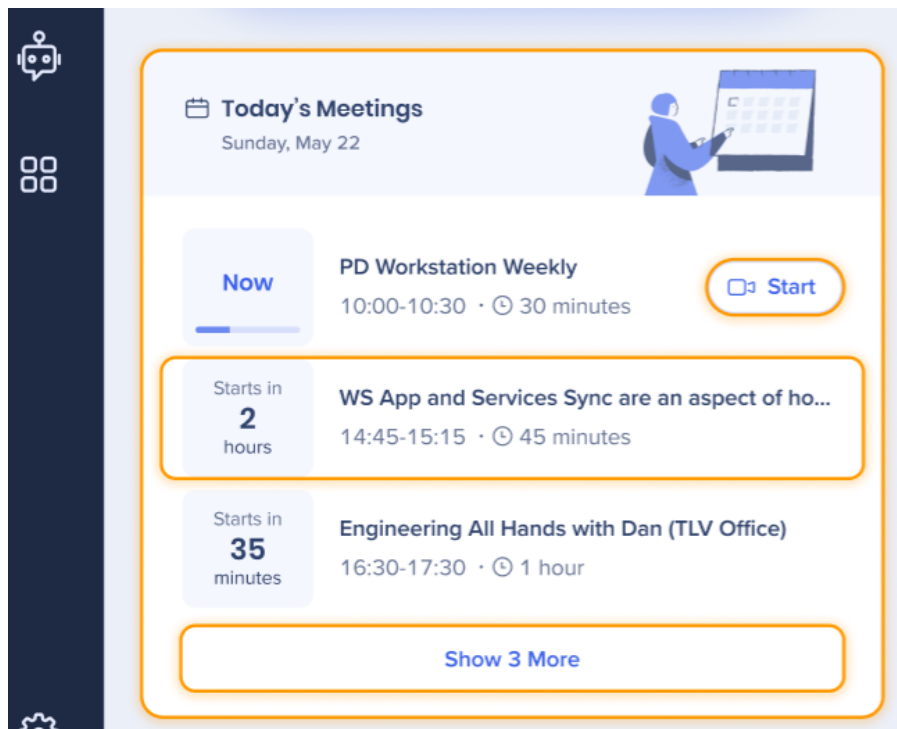
すべてのワークステーションフォームは、関連のあるところで「凡例&ラベル」のHTMLタグと「aria-label」属性をサポートします。

フォーカスインジケータ

ユーザーがTabキーをクリックすると、検索、ウィジェット、レコードのインタラクティブな要素をナビゲートできます。アイテムがタブに設定されると、キーボードに「フォーカス」があり、キーボードで有効化または操作できます。現在キーボードフォーカスがある要素のビジュアルインジケータがあります。フォーカスインジケータはフォーカス要素周辺のボーダーまたはハイライト（アウトラインという）です。

キーボードフォーカスを受信しないアイテムは、キーボードユーザーがすでにアクセスできるアイテムです。つまり、次の要素が除外されます。フォーカスライフサイクル-左のナビバーメニュー、フィードバックボタン。ここでの例外は検索バーで、それには専用のショートカット (Ctrl+F) がありますが、それでもフォーカスライフサイクルになります。

- 空の状態のウィジェット (アクションができません) -フォーカスライフサイクルでスキップします。
- ハーフ表示の要素に達すると画面の中央にスクロールダウンして要素を探します。



次のミーティングを開始します。

Shift + Enter 次の会議のリモート会議を開きます (Startボタンをクリックするのと同じ機能)。

これは次のロジックに従って動作します-

1. 2つ以上のミーティングが同時に開始される場合
 - リモート会議 (Zoom, Microsoft Teamsなど) のない会議よりある会議を優先する。
 - 両方にリモート会議がある場合 ユーザーに承認されなかったユーザーよりも承認されたユーザーを優先する (拒否されたミーティングはウィジェットに含まれません)。
 - 両方のリモート会議があり、承認された場合 ウィジェットの上に表示されるミーティングが優先されます。
2. ミーティングがback2back (1つのミーティングの直後に別なミーティング) で開始し、時間が次の会議の1分前 (またはそれ以下) である場合 - 次のミーティングを指Shift + Enter示します。たとえば、ミーティングは午後3時から開始され、ユーザーは午後2時59分Shift + Enterにクリックします-それは午後3時から開始するミーティングにユーザーを連れて行くでしょう。

検索フロー

検索にはフォーカスインジケーターフローがない別のフローがあります。

フローのためのトリガーは検索の実施です 検索後、矢印を使用して上下の検索結果間をブラウズします (フォーカスインジケーターなしで Enterをクリックすると結果にアクセスします。